



2019年3月14日

各位

会社名 株式会社コンヴァノ  
 代表者名 代表取締役社長 鈴木 明  
 (コード番号:6574 東証マザーズ)  
 問合せ先 取締役CFO 壺井 成仁  
 (TEL. 03-3770-1190)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2019年3月14日開催の取締役会において、最近の業績の動向などを踏まえ、2018年5月15日に開示した2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の通期連結業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,330	230	220	140	140	63.30
今回修正予想(B)	2,240	150	146	95	95	42.99
増減額(B-A)	△90	△80	△74	△45	△45	
増減率(%)	△3.9%	△34.8%	△33.6%	△32.1%	△32.1%	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	2,009	144	138	91	91	42.38

#### 2. 修正の理由

売上収益については、サマーシーズンを中心とした台風などの天候不順・自然災害の影響および需要に対してネイリストの確保が十分ではないことの影響などがあり、それを補うために各種の施策を講じ、単価の上昇による生産性の改善を図りましたが、前回発表予想からは90百万円下回る見通しとなりました。

費用面については、広告宣伝費の抑制をはじめとして各種コストの徹底的な見直しを推進しておりますが、通期では労働環境の改善施策に伴う労務費の増加や、新規株式公開に伴う各種の手数料などの発生、その他計画外ではあるものの良質な物件への積極的な新規出店を行ったこともあり、前回発表予想に対して微減にとどまる見通しとなりました。

これらの結果、営業利益以下の各利益は前回発表予想を下回る見通しとなり、通期の連結業績予想を上記の通り修正いたしました。

(注)上記の業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上